

NO.3 安全技術（機械）

期 間：2日間

関東NO.3

開催日 2021年 6月 2日（水）～ 6月 3日（木）
募集期間 2021年 4月 1日（木）～ 5月 19日（水）
受講形式 対面またはリモート

関西NO.3

2022年 3月 9日（水）～ 3月 10日（木）
2021年 4月 1日（木）～ 2022年 2月 24日（木）
対面またはリモート

事故防止を中心に台車等のメンテナンスに関する知識を習得する講座

受講対象者 鉄道事業者などの車両メンテナンス担当者及び車両メーカー等の中堅者の方。

目 標 台車等の車両の走行安全上重要な部分を対象として、安全性に関係する物理現象、構造と事故要因、事故事例等を解説し、メンテナンスを行う上での留意点を理解するよう講義します。

目 的 安全走行を担う台車のメンテナンスを行う上で必要な専門知識を、事故防止の観点から幅広く習得することを目指します。

講 師 (公財) 鉄道総合技術研究所 車両構造技術研究部 車両運動研究室 主任研究員 山長 雄亮 氏
同 車両制御技術研究部 ブレーキ制御研究室 主任研究員 中澤 伸一 氏
同 車両制御技術研究部 動力システム研究室 副主任研究員 古谷 勇真 氏
同 車両構造技術研究部 車両強度研究室 副主任研究員 加藤 祐貴 氏

講義内容 1. 概論

- (1) 安全に係る基礎知識
 - 金属の疲労・潤滑
 - 軌道・輪軸の関係
 - 脱線の形態・メカニズム
 - 列車座屈
- (2) 重大事故事例
 - 事故の種類と報告義務
 - 乗り上がり脱線事故
 - 疲労亀裂

2. 台車の構造と事故要因等

- (1) 代表的な台車の構造
- (2) 車輪損傷
- (3) 台車に関わる事故事例
- (4) 台車検修に関わる要注意箇所
- (5) 連結器に関する事故事例

3. 動力装置・伝達装置の構造と事故事例

- (1) 駆動装置・減速機の構造
- (2) 事故事例
- (3) 要注意箇所

4. ブレーキの構造と事故事例

- (1) ブレーキの構造
- (2) 事故事例
- (3) 要注意箇所

受講料 ・正会員：30,800 円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）
・非会員：36,300 円（税込）
・リモート受講の場合も対面受講の場合と同額となります。

2021年度車両技術講座 推薦申込書

講座名 関東NO.3安全技術（機械）

標題について、下記の通り推薦申し込みします。

氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
(記載例) ヤマカワ タロウ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.**.jp	対面	○	

- ①本講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ②リモートの場合、Zoomとなります。
- ③なお、万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートによる開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。

推薦人ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事

申込送付先 : (一社)日本鉄道車両機械技術協会 企画部 成田

E-mail:narita-m@rma.or.jp NTT:03-3593-5611

2021年度車両技術講座 推薦申込書

講座名 関西NO.3安全技術（機械）

標題について、下記の通り推薦申し込みします。

氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
(記載例) ヤマカワ タロウ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.**.jp	対面	○	

- ①本講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ②リモートの場合、Zoomとなります。
- ③なお、万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートによる開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。

推薦人ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事

申込送付先 : (一社)日本鉄道車両機械技術協会 企画部 成田

E-mail:narita-m@rma.or.jp NTT:03-3593-5611